

# 水道のはじまり

## 日本

明治20年 横浜市で近代水道がはじまる

## 新富町

昭和37年 富田地区へ給水開始

昭和41年 新田地区へ給水開始

昭和46年 富田地区と新田地区が合さる

昭和57年 浄水場完成

# 新富町の水道

水道を利用している人

13,729 (5,855世帯) (R4.4.1)

※新富町の人口は16,309人

水道を使う量 (R3実績)

1日平均 約4,500m<sup>3</sup>

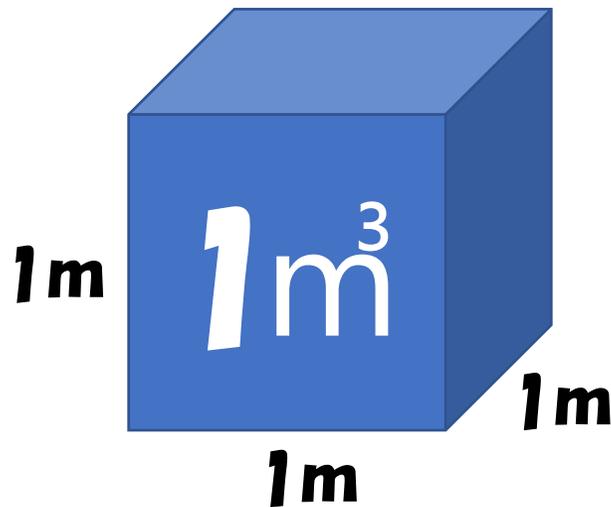
1日最大 約5,500m<sup>3</sup>

※7月～8月頃が一番つかう

# プールでかんがえよう

浄水場で1日に水ができる量  
最大8,525m<sup>3</sup>

1m<sup>3</sup> (1立方メートル) とは



タテ1m×ヨコ1m×高さ1m  
の立方体の体積

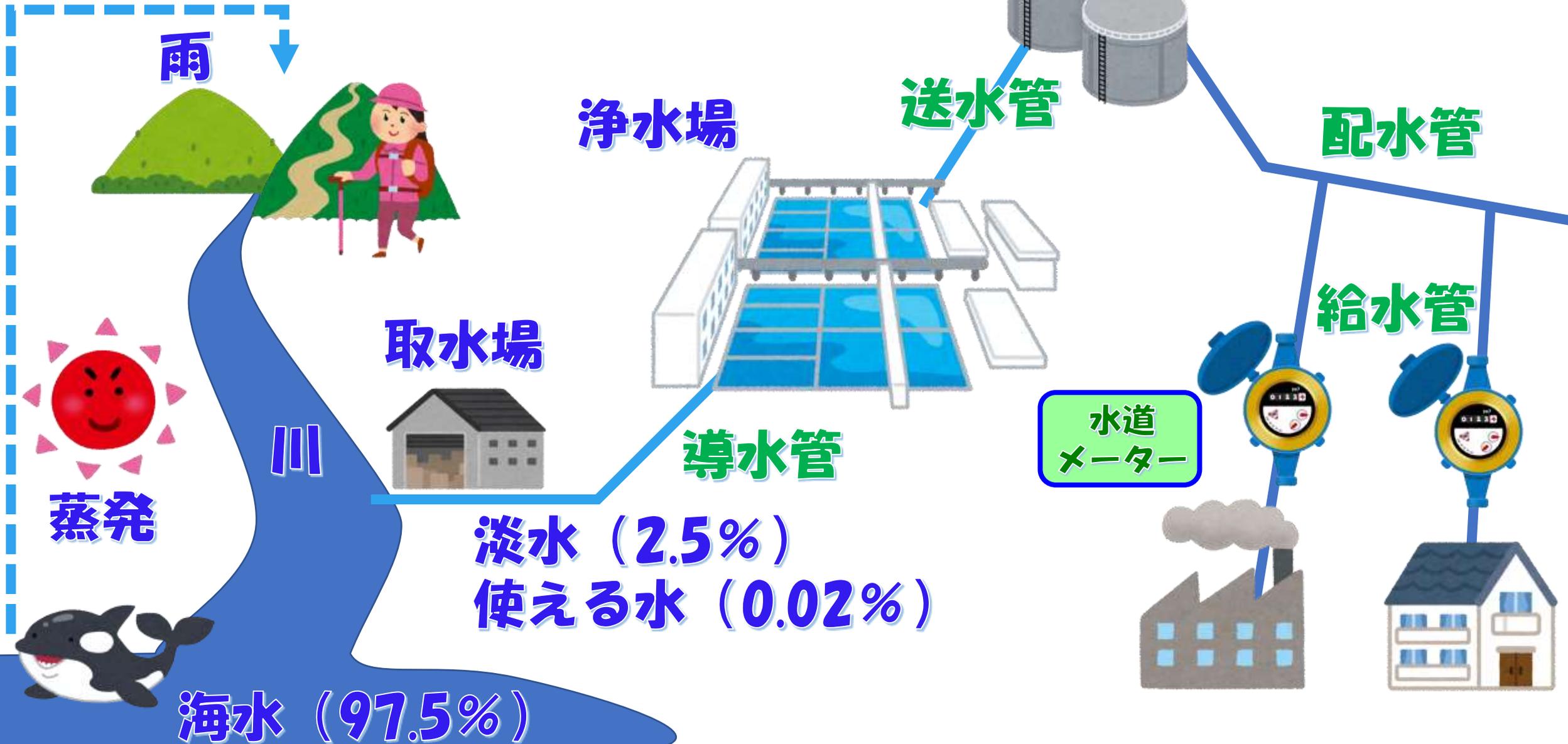


×約19個分

プール

$$25\text{m} \times 15\text{m} \times 1.2\text{m} \\ = 450\text{m}^3$$

# 水ができる仕組み



雨

配水池

浄水場

送水管

配水管

取水場

導水管

給水管

水道メーター

川

蒸発

淡水 (2.5%)  
使える水 (0.02%)

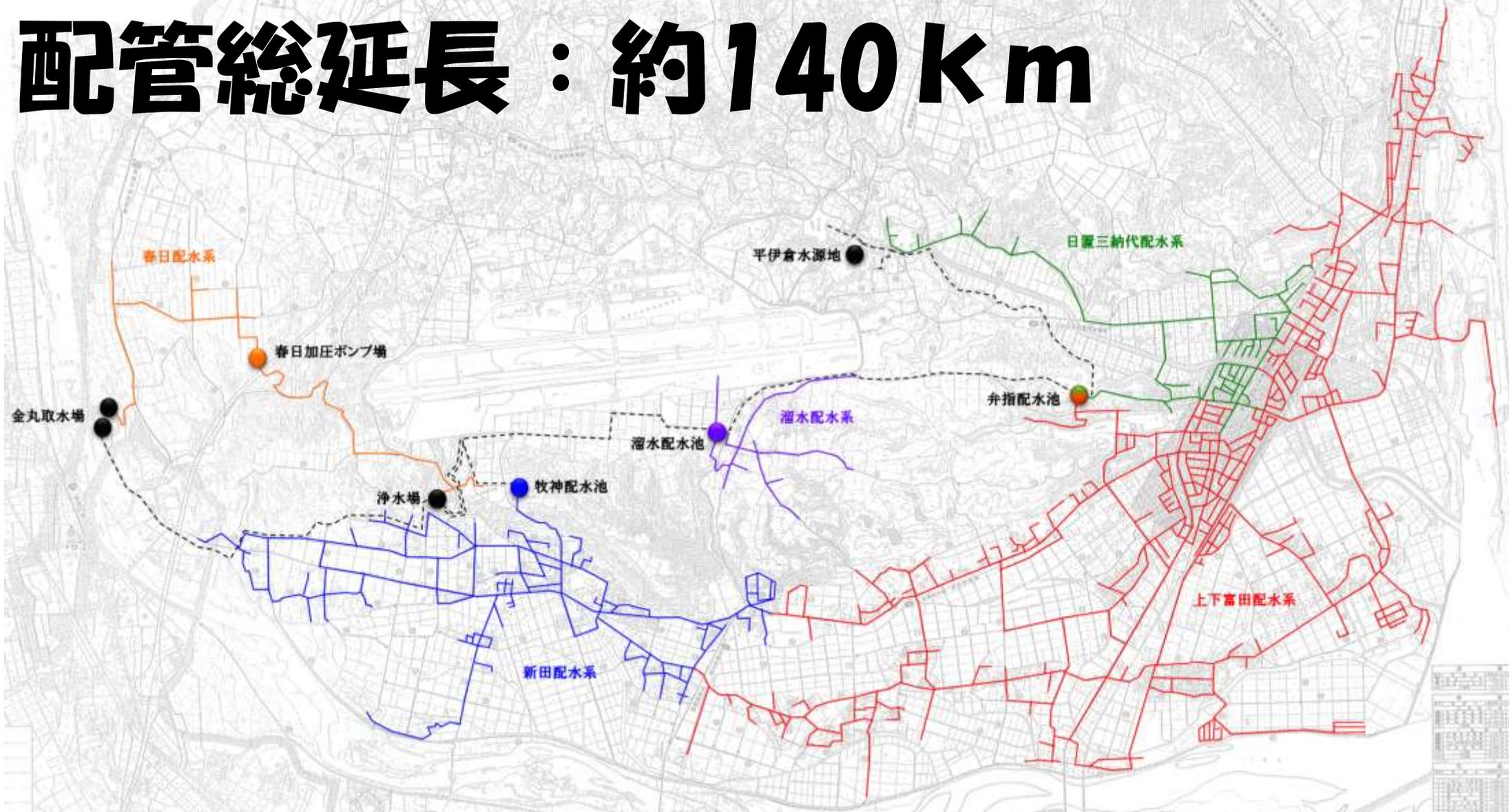
海水 (97.5%)

# 給水区域



# 配水系統図

配管総延長：約140km

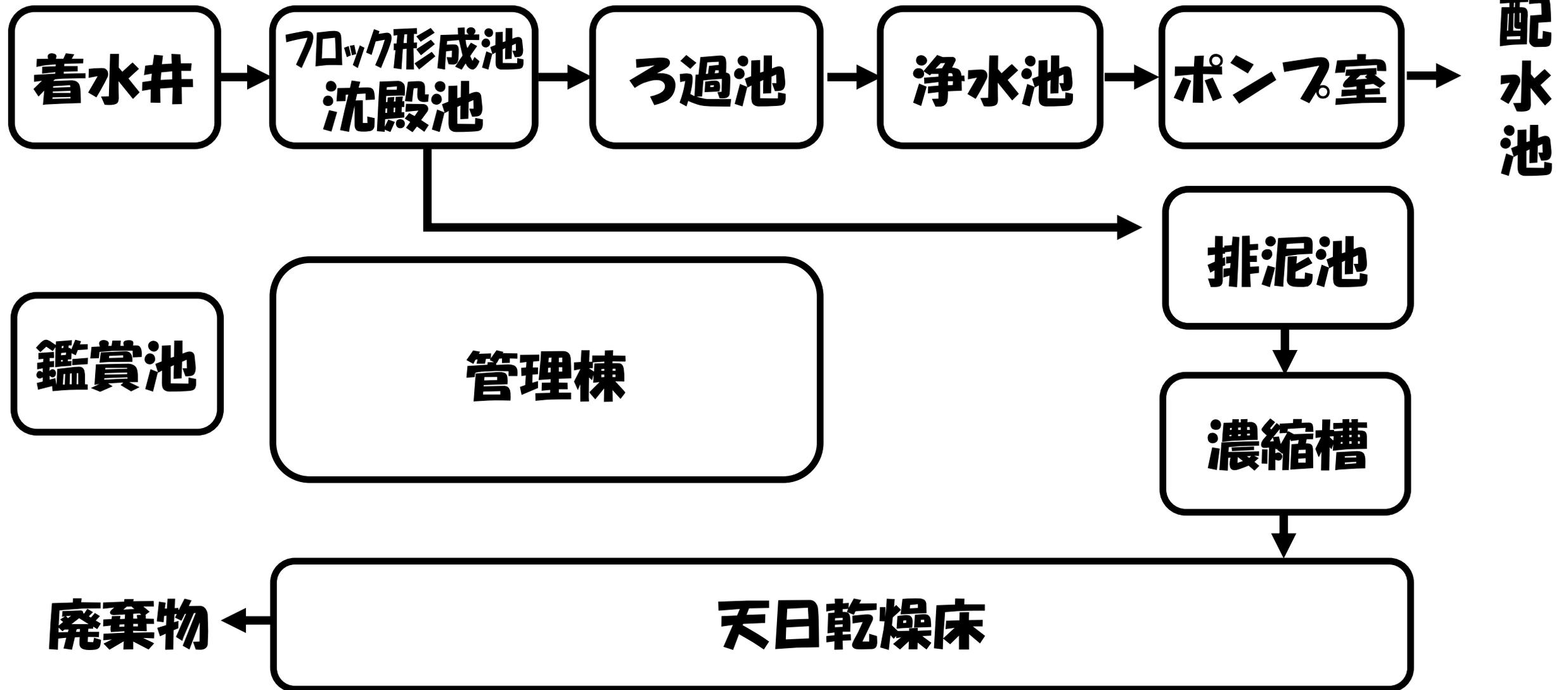


# しゅすいじょう 取水場



一ツ瀬川から水をとってポンプで浄水場まで送る  
水を送る管を導水管（どうすいかん）という

# じょうすいじょう 浄水場



# ちゃくすいせい 着水井



**浄水場ではじめに水が入ってくる場所  
消毒薬とゴミを集める薬を入れてまぜる**

けいせいいち  
**フロック形成池**



**水をかき混ぜて、ゴミをぶつけて大きくする**

# ちんでんち 沈殿池



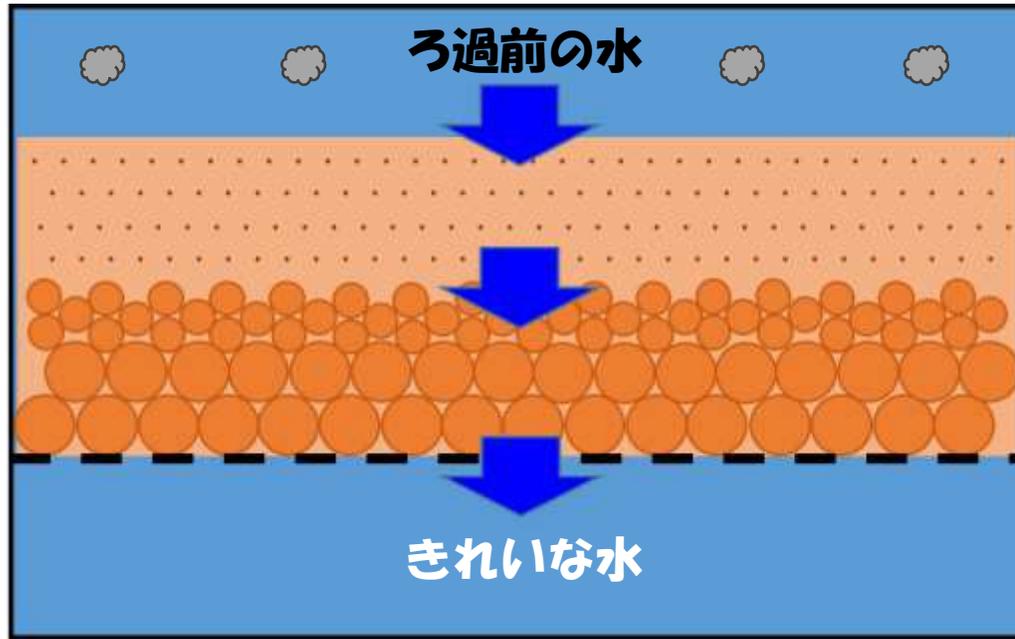
**大きくなったゴミを沈め、上のきれいな水だけをとる**

# ろかち ろ過池



**ろ過をおこない、水中の小さなゴミを取り除く**

# ろか ろ過って何？



ろ過砂  
砂利  
小石



砂や砂利や小石の間に水を通して小さなゴミをとる

じょうすいち

# 浄水池・ポンプ室



きれいな水を浄水池にため、ポンプを使って配水池に送る

# はいすいち 配水池



**配水池に水をため、工場や家に水を送る**

# はいでいち のうしゅくそう 排泥池・濃縮槽



**きたない水を排泥池に貯めて、濃縮槽に送る  
濃縮槽でゴミを集め、天日乾燥床に送る**

てんぴかんそうしょう  
**天日乾燥床**



**ごみを太陽の光でかわかす  
かわかしたゴミは廃棄物で処分する**

# 安全・安心な水

- いつでも水を使えるように、365日、一日中浄水場に人がいて、水をつくっている。
- なにかあったら夜中でも台風でも対応して、水が出るようにする。
- 施設や機械や管が古いため、新しくするのにお金がかかる。



水



を大切に!!!